

令和6年度 学校だより 3月末号

〒190-0033 立川市一番町5-8-5
TEL 042-531-3821
FAX 042-531-6058

～やさしく かしく たくましく～



令和7年3月24日
立川市立松中小学校
校長 佐藤 邦彦
校報 令和6年度最終号
学校創立 昭和46年

1年間ありがとうございました

校長 佐藤 邦彦

【常人には考えつかない思考から学ぶ】

日本の野球界のレジェンド、イチロー氏がアメリカの野球殿堂入りを果たしました。得票率は99.7%で、記者394人の満票にはわずかに1票足りませんでした。今回の殿堂入りにより、イチロー氏は日米双方で殿堂入りを果たした史上初の選手となりました。

イチロー選手は、その卓越した技術と努力で数々の記録を打ち立て、多くの人々に夢と希望を与えてきました。アメリカの野球殿堂入りに際して、満票に1票足りなかったことに対してどう思うか？という質問がありました。イチロー氏は「1票足りないというのは、すごく良かったと思います。」と答えました。これには驚きましたが、イチロー氏らしいなとも思いました。そして、その後にその理由を次のように語っておりました。

「いろいろ足りない、人って。それを自分なりに、自分なりの完璧を追い求めて進んでいくのが人生だと思うんですね。」「やっぱり不完全であるというのはいいなと。生きていく上で不完全だから進もうとできるわけで。そういうことを改めて考えさせられるというか、見つめ合えるというか、そこに向き合えるのは良かったと思います。」と言葉を続けました。

これらの言葉に込められた思いや考えは、受け止める人によって様々だと思います。何かできたときの喜びや理想に近付けたときの嬉しさを感じるのは、自分が不完全であったり、できなかったりすることを知っているからです。最初からできているときよりも、自分の不完全さに肯定的に向き合い、どう進めればよいか考える力をもって自らの動きが報われれば、その喜びもひとしおになります。一方、できないことに向き合うこと自体にも本人の意思や力が必要です。自分一人で考えてもうまいかない場合や、自分の不完全さに向き合うのが難しかったり、気付かなかったりする場合には、周囲が支えることで実現できることがあります。その場合、周囲の環境が大きな力になることも多いと思っています。

学校は安心して間違えてもよい場所であり、次の成長につながる場所でありたいと思っています。言葉でいうのは簡単ですが、実際に様々な子どもたちや教職員の集団の中で、全ての学級がこの環境を作っているかという、なかなか難しいところがあります。一人の力で成し得ることでありません。今後も精進してまいります。

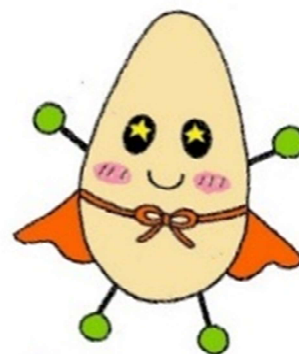
今年度もたくさんのチームメイトの方々に支えられてきました。子どもたちの学習で多大なご支援をいただいた方々をはじめ、登下校時の安全確保、図書ボランティア、さらに花壇の手入れ、生け花を通しての学校環境美化、麦プロジェクト・起業家教育プログラムなど、ご紹介しきれないくらい数多くの皆様方から、様々な場面で支えていただきました。学校だけではできないことを「チーム松中小」として、どんなときもお力になってくださいました。学校はいつもこうしたたくさんの支えの中で歩んでいます。今、こうして「学校だより」を書きながら、お世話になった皆様方の顔が浮かんできます。とてもありがたく幸せなことだと思っています。そして、感謝の気持ちでいっぱいです。

子どもたち、保護者の方々、地域の方々と共に、教職員も悩みながら協力しながら、認め合い、自分も相手も大切に作る温かい環境づくりをめざしていきたいと考えています。

今回をもちまして、本年度学校だより最終号です。保護者の皆様や地域の皆様には、今年度も本校の教育活動を進めるにあたって、一年間多大なるご支援ご協力を賜りました。心よりお礼申し上げます。4月7日には、89名の新1年生が入学予定です。来年度も、全職員で子どもたちの学びの意欲を高め、将来の夢の実現に必要な確かな基盤づくりを目指し、教育活動に取り組んでいきます。今後とも、ご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。1年間ありがとうございました。

退職・転任等のお知らせ

敬称略

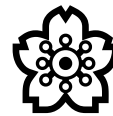
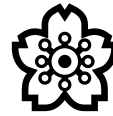


定年退職：	校 長	佐 藤 邦 彦
	主任教諭	藤 原 基
退 職：	教 諭	藤 枝 頼 子
	教 諭	浅 川 和 哉
	都嘱託事務	高 橋 敦 子
	用務主事	相 田 茂 美
転 出：	主任教諭	神 地 曜 子
	主任教諭	宮 澤 加菜子
	主任教諭	岡 泰 子
	主任教諭	鈴 木 芳 実
	主任教諭	宇 野 直 樹
	主任教諭	森 知亜紀
	教 諭	横 森 千 明
	養護教諭	北 澤 美沙紀
	用務主事	田 崎 和 弥
	図書館支援員	小 島 由美子

立川市立南砂小学校へ
小平市立上宿小学校へ
立川市立第一小学校へ
日の出町立本宿小学校へ
瑞穂町立瑞穂第四小学校へ
福生市立福生第四小学校へ
大田区立志茂田小学校へ
日野市立七生緑小学校へ
立川市立立川第五中学校へ
立川市立上砂川小学校へ



～離任のごあいさつ～



佐藤 邦彦 先生（校長）：中規模改修工事できれいになった校舎や体育館、広い校庭、麦や畑の作物で学習を深められる地域環境など、自慢してきた松中小を離れることになり、とても淋しい思いです。この地域の自然や子どもたちの姿を歌った校歌が大好きでした。在任中は、保護者の皆さん、地域の皆さんにご支援いただき、心より感謝申し上げます。これまでと変わらず、松中小を支えていただきますようお願いいたします。

藤原 基 先生（まつのみ学級）：松中小学校に「まつのみ学級」が設立された時に赴任しました。その時に先生方や子どもたちからとても歓迎されて、まつのみ子どもたちが楽しく交流できたことを嬉しく思いました。7年経った今も松中小の子どもたちが優しく受け入れてもらえることに感謝しています。7年間、ありがとうございました。

浅川 和哉 先生（2の1）：松中小学校保護者の皆さま、お疲れ様です。私はこの3月で退職となりました。四十数年前、初めて小学校の先生となり5年生の子供たちと格闘（？）しながら教員を始めた頃が懐かしく思われます。右も左も分からぬまま、ただあったのは若さだけ（笑）でした。今でも大して変わりませんが、子供たちと本気でぶつかり合い、上手くいかずに涙を流し、子供達が頑張った時は、嬉しくてやっぱり涙していました。初任の校長先生には「飯を食わせんぞ!」と叱られたのも良い思い出です。本校では、2の1の子供たちにも助けられ、委員会やクラブでも楽しい思い出ばかりでした。ありがとうございました。

神地 曜子 先生（図工専科、1の2）：あっという間の6年間でした。いつも目をキラキラ輝かせて図工室にやってくる松中小の子どもたちと過ごした日々は、私の宝物です。いたらぬ点多々あったかと思いますが、支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様に、感謝の気持ちでいっぱいです。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。ありがとうございました。

宮澤 加葉子 先生（6の1）：初めて松中小にきた9年前。校庭の広さや、元気な（元気すぎる）歌声に驚いたことを覚えて 있습니다。現3年生、6年生、中学2年生、中学3年生の子たち、一緒に勉強した毎日は、とても楽しかったです。ほかのみなさんも、会うと明るい挨拶をしてくれて、ありがとうございます。保護者の皆様や地域の皆様にも、たくさんお世話になりました。感謝申し上げます。

岡 泰子 先生（5の2）：松中小学校に5年間お世話になりました。松中小の元気で子どもらしい姿がたくさん思い出されます。多くの思い出と温かい言葉をありがとうございました。いつかまた、お会いできる日を楽しみにしています。感謝申し上げます。

鈴木 芳実 先生（1の1）：5年間、大変お世話になりました。松中小の子どもたちは、素直で元気いっぱい！「やる時は全力で頑張る」姿がとってもすてきで大好きです。そんな子どもたちと過ごした日々は、私の大切な宝物です。保護者や地域の皆様には、様々な場面でお力添えをいただきました。心より感謝申し上げます。

宇野 直樹 先生（5の3）：5年間、松中小学校で勤務できたことを誇りに思います。松中小の広い校庭、異学年で仲良くおにごっこで遊ぶ姿が大好きでした。子どもたちの笑顔と成長、に関わり、松中小での担任として過ごした日々は、私の宝物です。新天地でもこの経験を糧に、子どもたちのために尽力します。本当にありがとうございました。

森 知亜紀 先生（2の2）：この3年間、松中小学校で過ごした時間はとても充実していました。元気な子どもたちと毎日過ごす時間は幸せでした。「もりせんせ〜!!!」と笑顔で声をかけてくれるみなさんと出会えた思い出をこれからも大事にしていきます。保護者の方、地域の方々、たくさんのご理解、ご協力ありがとうございました。

横森 千明 先生（4の2）：新規採用として松中小学校に赴任してから6年間。松中小学校で過ごした日々はとても幸せでした。大好きな子どもたちに囲まれて、授業をしたり、遊んだり、一緒に悩んだり…。たくさんのお会いに感謝しています。保護者の皆様、地域の方々には、大変お世話になりました。松中小学校を離れるのはとても寂しいですが、新天地でも頑張ります。ありがとうございました。

北澤 美沙紀 先生（養護教諭）：素直で明るい松中小学校の子どもたち。一人ひとりの心身の成長を経年的に見守らせていただき、幸せな7年間でした。松中小学校の皆さんと出会えたことを嬉しく思います。保護者の皆様、地域の皆様、学校保健活動へのご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。長い間、大変お世話になりました。

高橋 敦子 さん（都事務）：得体の知れないコロナ禍と同時に始まった松中生活。先生も児童の皆さんも、入学式・始業式以来マスクの下でのお友達との交流。本当に異常事態でした。それを乗り越えての今、マスクなしの素顔でお話ができることのありがたさ、幸せを実感します。皆さんの健やかなご成長を祈っています。5年間ありがとうございました。

相田 茂美 さん（用務主事）：一年間という短い間でしたが、松中小ではとても楽しく仕事をすることができました。よくてつだってくれる男の子たち、ありがとうと声をかけてくれる女の子たちに励まされてとても充実した毎日でした。松中小の子どもたち、保護者の皆様、先生方との出会いに感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。お元気で。

田崎 和弥 さん（用務主事）：1年8ヶ月という短い間ではありましたが、楽しく仕事をすることができました。いろいろお世話になりました。ありがとうございました。さようなら。

小島 由美子 さん（学校図書支援指導員）：松中小学校の児童の皆さん、保護者の皆さん、5年間お世話になりました。児童の皆さんと楽しい図書の時間を過ごせたこと、本当にありがとうございました。



進級に向けた準備を



令和6年度が終了し、春休みです。あと2週間もすれば学年が一つ上がります。皆さんには、その2週間の春休みで、心がけてほしいことが二つあります。

一つは一年間をしっかりと振り返ってほしいことです。今の学年でもう少しでできること、やらなければいけないこと、できていないことはないでしょうか。4月からは次の学年の新しいことが、次から次へと始まります。今の学年のことはしっかりと3月中に振り返っておくことにしましょう。

もう一つは新学年になったらやってみたいことを決めておいてほしいということです。新しいことにチャレンジするのもよいでしょう。もう少しでできそうなことでできるようになることを目標にするのもよいでしょう。新学年でやってみたいことぜひ、この春休みで決めておいてください。

4月の主な予定

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 4日(金) 新年度準備 6年登校 | 21日(月) 学校朝会 心臓検診(1年) |
| 7日(月) 始業式 | 22日(火) 1年生を迎える会 尿検査 |
| 8日(火) 視力検査(4・5・6年) | 23日(水) 委員会紹介集会 聴力3・5年 |
| 9日(火) 入学式(2年～6年3時間授業) | 24日(木) いじめみのがさあずデイ |
| 視力検査(2・3年) | 内科健診1・2年・まつのみ |
| 10日(木) 計測3年 給食始(1年以外) | 25日(金) クラブ活動 |
| 11日(金) 計測4年 安全指導 | 26日(土) 引き渡し訓練 |
| 委員会活動 | 28日(月) 振替休業日 |
| 14日(月) 避難訓練 保護者会1・2年 | 29日(火) 昭和の日 |
| 計測・視力1年・まつのみ | 30日(水) 尿検査予備日 |
| 15日(火) 保護者会3・4年 消防写真会2年 | |
| 16日(水) 計測6年 | |
| 17日(木) 音楽朝会(1年以外) 計測2年 | |
| 全国学力・学習状況調査(6年) | |
| 保護者会5・6・まつのみ | |
| 18日(金) 1年給食始 交通安全教室(1年) | |



※4月7日のクラス名簿配布は8時15分からです

♪ 学校を支えてくださった皆様、一年間ありがとうございました ♪

今年度も毎日、暑い日も寒い日も、晴れの日も雨の日も雪の日も、子どもたちのためにご尽力くださった、下校見守りのシルバー人材センターの皆様、学校行事や旗振りなどのお手伝いをいただいた松中小サポーターズの皆様、図書室にお越しいただいた図書ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。